町会ニュース

第62号
平成30年6月24日
（発行）
箕土路町会

町内美化運動
防犯パトロール

参加された方々に感謝　!!

防犯パトロール

五月二十七日（日）午前八時三十分から町内全域をめぐる防犯パトロールが約三十分間行われました。

町内を四ブロックに分け、老人会、親和会、箕和会、青年団、評議員の方々で手分けして防犯ポスターを更新しました。

四種類のポスター（空き巣、ひったくり、車上ねらい、ちかんに対する注意の呼びかけ）を町内各所に掲示してあります。

町内美化運動

同じく五月二十七日（日）午前九時から、箕和会主催の町内美化運動が、親和会との共同で実施されました。

親和会、箕和会の会員の皆さんが、首・腰に汗ふきタオル、顔、額に汗をかいての美化運動です。

親和会会員は、火ばさみ、ごみ袋を持って路上、側溝から空き缶、空き瓶、ごみを拾い集めました。

箕和会会員は、前日までに側溝から泥あげされ、引き揚げられた泥やごみを軽トラで巡回し、回収しました。

参加者の皆様のご協力で、多くのごみが回収され、また、きれいな箕土路町にもどりました。ありがとうございました。

美化運動後は、親和会、箕和会それぞれに和やかにバーベキューです。会員相互の交流と懇親が深まりました。

参加された多くの方々に御礼申し上げます。

害虫駆除
薬剤散布

六月十日（日）午前九時から、青年団による害虫駆除の薬剤散布作業が約三十名の団員で行われました。

蚊やハエの少ない夏を迎えることができるでしょう。

青年団に感謝！

カラス被害とごみ対策

町内では、カラスによるゴミの食い散らかしが問題になっています。

人の出す残飯等のゴミを主な餌として生きているカラスですが、なぜゴミ袋に餌が入っているのが分かるのでしょうか。

それは、カラスが高い学習能力を持っているのに加えて、カラスを含む鳥類が人間以上に色彩感覚が優れているからです。

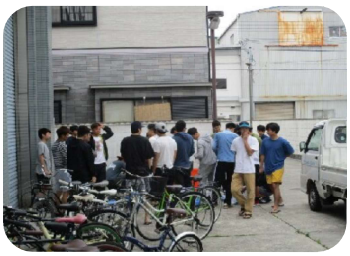
色の識別精度が高いゆえ、半透明のゴミ袋にも餌になるものがあれば、それを識別して認識するそうです。

●効果的なゴミ対策は？

まず、優れた色彩感覚によって、ゴミを識別しているということは、ゴミ袋の中身を見えなくするというのが最も効果的です。

最近では、ゴミを覆うネットも普及しています。物理的にいばむのを防ぐという意味から、安価で効果的な方法といえます。

ゴミを覆うネットの最も重要な注意点としては、ネットの端からゴミ袋が出ているとＮＧということです。

七月の予定

一日（日）　埋立ごみ回収
八日（日）　評議員会
十一日（水）　ふれあい給食
十五日（日）　公園美化運動
二十九日（日）　広報物配布